

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

久喜市立栗橋西中学校

【取組内容①】 Google jamboardで品詞の分類をする

3年生の英語では、ジャムボードを使って授業を行った。生徒一人一人が試行錯誤しながら操作した。品詞ごとに付箋を分類する、文法を学ぶために正確な語順に付箋を並び替える、という操作活動を行った。かつての方法であれば、板目画用紙を切って、単語を手書きし、生徒数分のカードのセットを用意、それを生徒一人一人に配布し、活動後回収するという準備と実践の際、莫大な手間と時間を費やしていた。ジャムボードを使うことで、授業がスムーズに進み、情報共有もしやすくなった。新しく生み出された時間をコミュニケーション活動の充実にあつかわることができ、主体的な学びを促すことにつながっている。

